

波音

なみおと



清水海岸だより 第4号(H19.4)



第4号の内容

- 特集：清水海岸高潮対策事業の変更計画概要
- 清水海岸侵食対策検討委員会

PHOTO：窪田 敏

三保の自然を題材にした絵画シリーズ（2）

「松ぼっくりリズム／澤田祐一」

澤田祐一さんは、東海大学付属翔洋高等学校の美術教師。三保の松原と日常的に接する中で、松原の松ぼっくり（松笠）を題材にした、数多くの美術作品が誕生しました。特に、コラージュといわれる技法で制作した版画は、国際的にも高い評価を受け、中華民国国際版画ビエンナーレ特別賞、プラハ・プラハン国際版画ビエンナーレ佳作賞、国内では、第1回池田満寿夫記念芸術賞佳作などを受賞し、国内外で活躍しています。

最近では、県立静岡がんセンター内にも澤田さんの立体作品が設置されています。



三保の松と澤田さん



三保の松原の松ぼっくりを題材にした版画

清水海岸高潮対策事業の変更計画概要

静岡県では、清水海岸の侵食対策として、ヘッドランドと養浜の組み合わせにより、平成元年度より高潮対策事業に着手し、平成17年度末で海岸保全施設の整備が完了しました。これにより概ねの越波防護効果を得ていますが、浜幅の狭い区間への対応や養浜の効率化が求められているため、平成18年度に清水海岸侵食対策検討委員会を設置し、今後の対策工法等の検討を行い、高潮対策事業の変更計画を策定しました。

【全体計画概要図】



【区間ごとの具体的な対策】



増・蛇塚地区（離岸堤区間）については、年間2万m³の安倍川の掘削土砂を砂浜回復域の前へ投出し、砂浜回復域の進行速度のスピードアップを図ります。



三保・折戸・駒越地区 [ヘッドランド区間] については、新たに離岸堤の延伸や消波工・根固め工を設置するとともに現行の養浜の一部に飛行場前等の余剰堆積土砂を活用（サンドリサイクル）し、砂浜幅が狭い区間ににおける越波防止対策を図ります。



* 変更前の計画や対策工法の説明は、「波音」第2号及び第3号に掲載。

清水海岸事業ファイル 4

清水海岸侵食対策検討委員会

清水海岸の現状と課題を明らかにし、今後の侵食対策について検討を行うため、学識経験者、地域住民、関係団体及び行政からなる清水海岸侵食対策検討委員会を以下のとおり開催しました。

第1回

開催日時：平成18年6月7日（水）15:00～17:15

開催場所：JAしみず 駒越支店 会議室

議事：(1) 清水海岸の現状と課題

(2) 今後の海岸保全事業の考え方

(3) 今後の進め方

議事概要

- 委員長に東海大学海洋研究所杉本教授、委員長代理に（財）土木研究センター宇多理事を選出。

（主な意見）

- 養浜により漁場が埋まり漁業に影響が出ている。
- 養浜については、投入する材料や投入の仕方を工夫する。
- 養浜が台風の1回の高波でなくなる。
- 養浜法尻に施工した根固めブロックは、養浜の流出抑制に効果がある。
- 行政は、侵食対策の考え方や事業の効果について説明責任がある。
- 短期、中期、長期といった視点で対策を仕分けする。



第1回委員会の状況



第2回委員会の状況



宇多委員による海岸シミュレーションの説明



第3回委員会の状況

第2回

開催日時：平成18年10月6日（金）14:00～17:00

開催場所：清水マリンビル 7階会議室

議事：(1) 第1回検討委員会の意見概要と対応

(2) 現行計画の見直しの方向性（案）

(3) 課題に対する対応（案）

議事概要

- 海岸保全事業による漁場への影響・配慮を中心に活発な討議がなされるとともに、傍聴者からも意見が出された。
- 漁場への配慮方針として、養浜事業の漁場影響実態調査を実施することや三保飛行場前の堆積砂利を養浜材に活用することなどが了承された。

第3回

開催日時：平成18年12月22日（金）14:00～16:45

開催場所：清水テルサ 7階会議室

議事：(1) 第2回検討委員会の意見概要と対応

(2) 海岸保全方策（現行計画見直し）案

(3) 今後の事業の進め方（全体計画）

議事概要

- 根固工・消波工による越波危険区間の対応及びヘッドランドの改善による前浜の安全性の向上策並びに余剰堆積土砂によるサンドリサイクルやサンドバイパスによる砂浜回復域進行の促進策などが了承された。
- 今後の事業進行上の配慮事項として、①L字突堤沖の海底状況の把握②養浜効果・影響の検証③事業のPR④長期的対策の検討の4項目について意見が出された。



お問合せ、ご意見はこちらまで

静岡県静岡土木事務所 清水支所

静岡市清水区日の出町9-25（〒424-0922）

TEL 054-353-2212 FAX 054-354-1873

◆静岡県静岡土木事務所 清水支所 発行◆